

Vol.
337
令和2年4月

みおつくし
標

土地家屋 調査士 大阪



大阪土地家屋調査士会

〒540-0023 大阪市中央区北新町3番5号 TEL: 06-6942-3330 FAX: 06-6941-8070
e-mail otk-3330@chosashi-osaka.jp



大阪土地家屋調査士会
大阪弁護士会

土地の境界問題でお困りの方
「境界問題相談センターおおさか」で解決できるよ!

市民
紛争当事者



合意解決

境界の専門家「土地家屋調査士」と
法律の専門家「弁護士」との
協働による紛争解決機関です。

境界問題相談センターおおさか

隣人との話し合いによる解決を目指します。
お気軽にご相談ください。

要予約 06-6942-8750

受付/月一金 9:00~17:00(土・日・祝は除く)

※電話での相談はお受けいたしておりません。当日ご予約なしでお越しになられた場合
ご相談を受けていただけない場合がございますのでご注意ください。

〒540-0023 大阪市中央区北新町3番5号

大阪土地家屋調査士会 会館5F

電話(06)6942-8750(代表) FAX(06)6942-8751

E-mail:soudan@chosashi-osaka.jp



4 令和元年度 新会員研修会

～積極的に受講する16名の新会員、鋭い質問も～

9 新会員研修会 受講者の感想文

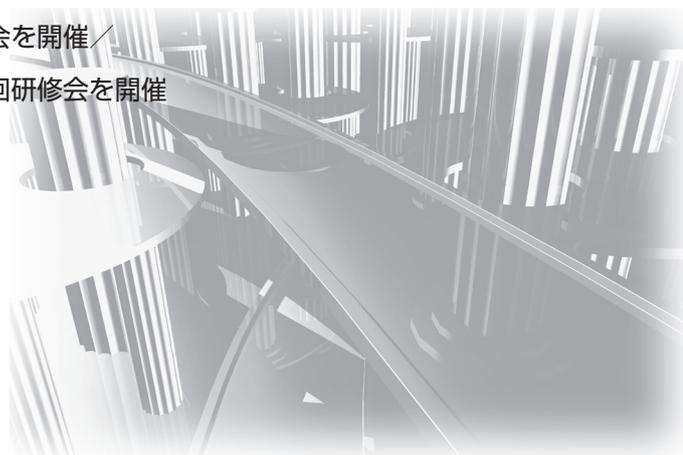
- 不動産の国民の権利に関する仕事であると実感
- 時代の変化に柔軟に対応出来る専門家として

12 令和元年度 第1回 会員研修会

- 所有者不明土地問題の解消に向けた法務局の取組みと相続登記の義務化等について
- メーカーだからお伝えできる測量機のマニアックな概論
- 基準点使用報告について

14 境界問題相談センターおおさか 事務局職員研修

～センターおおさか電話受付等事務についての研修会の実施～

16 政治連盟だより**17 大阪青年土地家屋調査士会だより****18 協同組合だより 桐マーク入り春夏用作業服の斡旋****20 大阪公嘱協会だより 第7回理事会を開催／新年互礼会を開催／
近畿ブロック公嘱協会連絡協議会令和元年度第1回研修会を開催****21 会員異動****23 常任理事会・理事会****26 業務日誌****29 公嘱協会の動き****30 行事予定****30 訃報／おくやみ／訃報の対応****31 編集後記／支部別会員数**

令和元年度 新会員研修会

積極的に受講する16名の新会員、鋭い質問も



令和元年12月7日(土)と8日(日)の2日間にわたり、大阪土地家屋調査士会館4階会議室で令和元年度新会員研修会が開催されました。

今年度は16名の新会員が受講しました。

一日目は森口稔業務研修部理事司会のもと、濱口泰隆業務研修部長が開会の辞、研修の趣旨を説明され、中林邦友会長の講話に続き、「土地家屋調査士の業務について～大阪における調査・測量～」と題して、私、業務研修部副部長塚田徹が土地の調査・測量について、彦坂浩子業務研修部理事が建物の調査・測量について講義いたしました。受講した新会員から建物の床面積についての鋭い質問もあり、新会員の積極的な学ぶ姿勢が見えた研修となりました。

昼食をはさんで、午後からは堀川経希業務研修部副部長が「不動産登記規則第93条調査報告書について」と題して調査報告書の模範例や作成する上で

の注意点について詳しく説明されました。

休憩の後、内山善雄社会事業部副部長と今村健太郎社会事業部副部長により「社会事業部の役割」と題し、大阪市の明示手続きの流れについて、社会事業部が携わる様々な事業について講義されました。

次に野邊直紀資料センター運営委員会副委員長から基準点管理システムの様々な機能について詳しく講義いただき、その後、滞標ネット運営委員会委員でもある正井利明オンライン申請促進委員会委員長から、講義の前半は、もはや我々に欠かせないツールとなった滞標ネットの機能と使い方についての講義がありました。正井委員長が「宝の山」と表現されたファイル管理や、研修会や法令改正等の通知がある掲示板の機能には新会員も集中して受講されました。後半は新たな制度である「調査士報告方式」が始まったオンライン申請について、わかりやすく講義いただきました。



森口業務研修部理事



彦坂業務研修部理事



堀川業務研修部副部長

午後5時30分まで続いた一日目の研修はここで終了し、その後会館近くのホテルサンホワイト内の中華料理桃園にて、懇親会が行われました。吉田栄江大阪土地家屋調査士政治連盟会長の乾杯音頭の後、

新会員から自己紹介が行われ、研修の疲れを忘れ、新会員同士、また役員等と和やかに歓談され、有意義な交流の場となり、午後8時過ぎ、盛会のうちに閉宴しました。



今村社会事業部副部長



野邊資料センター運営副委員長



正井オンライン申請促進委員長

懇親会

ホテルサンホワイト 桃園にて



吉田政治連盟会長



中林会長から挨拶



第1日目、お疲れ様でした！



交流を深める会員のみなさん

一日目と違って変わって二日目は研修開始前から新会員同士で雑談するなど和やかな雰囲気です。濱口泰隆業務研修部長司会のもと、午前中は大阪法務局民事行政部不動産登記部門の竹本修表示登記専門官から「筆界特定制度について(表示登記を含む)」と題してご講義いただきました。長年筆界特定業務に携わってこられたご経験から、制度の概要や申請書類について詳しくご説明いただきました。土地家屋調査士の在り方についてもお話しいただき、マイクを使わない生声での情熱的な講義に受講生は熱心に聞き入っておられました。



大阪法務局民事行政部不動産登記部門
竹本 修 表示登記専門官

午後からは森次裕一業務研修部理事から「不動産表示登記事務取扱基準について」講義いただきました。直接実務に結び付く内容から積極的に質問する新会員もおられ、関心の高さが見られました。

休憩をはさんで山脇優子総務部長から「大阪土地家屋調査士会会則について」、内容だけでなく、会則を学ぶ理由や本会組織の運営について丁寧にご説明いただきました。

次に「綱紀事案とならないために」と題し、田中久也綱紀委員会委員長から、具体的に最近の綱紀事例を挙げて虚偽の調査、測量の禁止、他人による業務の取扱いの禁止について講義いただきました。新会員が将来、綱紀案件の対象にならないよう、田中委員長が熱くお話しされていたことが印象的でした。

その後、「会費納入、会員章証紙貼付等注意事項について」河崎尊財務部長が講義され、会費の納入方法や会費の納入を怠れば「みなし退会」になる可能性があること、オンライン申請時の会員章証紙の貼付などについて詳しく説明されました。

続いて大阪土地家屋調査士協同組合の江川秀樹総務部長、公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会船原大弘副理事長、大阪土地家屋調査士政治連盟松本充司幹事長が各団体の取り組みについて説明されました。

最後に竹本貞夫副会長の閉会の辞で2日間の研修会は無事終了しました。研修会を受講された新会員の皆さん、長時間お疲れ様でした。

(業務研修部副部長・塚田 徹)



濱口業務研修部長



森次業務研修部理事



山脇総務部長



田中綱紀委員長



河崎財務部長

令和元年度 大阪会新会員研修会受講者のみなさん

(敬称略)

| 登録番号 | 支部 | 会員氏名 | 登録番号 | 支部 | 会員氏名 |
|------|-----|-------|------|-----|-------|
| 2799 | 北 | 矢野 貴弘 | 3363 | 北摂 | 中川 正規 |
| 3333 | 堺 | 住友 孝臣 | 3365 | 北摂 | 寺田 喬之 |
| 3357 | 北 | 廣田 尚三 | 3367 | 堺 | 梅垣 和也 |
| 3358 | 中河内 | 芋縄 康弘 | 3368 | 泉州 | 岡野 昌治 |
| 3359 | 北摂 | 秋葉 宗利 | 3369 | 北 | 山崎 春樹 |
| 3360 | 堺 | 太田 雄也 | 3371 | 大阪城 | 萩原 裕大 |
| 3361 | 中央 | 森知 哲也 | 3372 | 北 | 伊富喜 淨 |
| 3362 | 大阪城 | 古谷 崇 | 3374 | 北摂 | 光畑 憲人 |



中林会長を囲んで 懇親会参加の役員・新会員のみなさん

大阪土地家屋調査士会 令和元年度 新会員研修会 日程表

調査士会館4階会議室にて

第
1 日目

令和元年12月7日（土）

司会：業務研修部理事
森口 稔

- 10:00～10:05 ■開会の辞・研修の趣旨
業務研修部長 濱口泰隆
- 10:05～10:20 ■講話
会長 中林邦友
- 10:20～12:05 ■土地家屋調査士の業務について
～大阪における調査・測量～
業務研修部副部長 塚田 徹
同理事 彦坂浩子
- 12:05～12:55 昼食
- 12:55～13:45 ■不動産登記規則第93条
調査報告書について
業務研修部副部長 堀川経希
- 13:45～13:50 休憩
- 13:50～14:40 ■社会事業部の役割
社会事業部副部長 内山善雄
同副部長 今村健太郎
- 14:40～14:50 休憩
- 14:50～15:40 ■資料センターシステムについて
資料センター運営委員会
副委員長 野邊直紀
- 15:40～15:45 休憩
- 15:45～17:30 ■滞標ネットとオンライン申請
について
滞標ネット運営委員会委員
オンライン申請促進委員会委員長 正井利明
- 18:00～20:00 懇親会（ホテルサンホワイト）
司会：業務研修部理事
山本龍也

第
2 日目

令和元年12月8日（日）

司会：業務研修部長
濱口泰隆

- 10:00～11:45 ■筆界特定制度について
(表示登記を含む)
大阪法務局民事行政部不動産登記部門
表示登記専門官 竹本 修様
- 11:45～12:35 昼食
- 12:35～13:25 ■不動産表示登記事務取扱基準
について
業務研修部理事 森次裕一
- 13:25～13:30 休憩
- 13:30～14:15 ■大阪土地家屋調査士会会則
について
総務部長 山脇優子
- 14:15～14:20 休憩
- 14:20～15:05 ■綱紀事案とならないために
綱紀委員会委員長
田中久也
- 15:05～15:25 ■会費納入、会員章証紙貼付等
注意事項について
財務部長 河崎 尊
- 15:25～15:30 休憩
- 15:30～15:40 ■協同組合について
大阪土地家屋調査士協同組合
総務部長 江川秀樹様
- 15:40～16:00 ■公嘱協会について
公益社団法人大阪公共嘱託登記士土地家屋調査士協会
副理事長 船原大弘様
- 16:00～16:20 ■政治連盟について
大阪土地家屋調査士政治連盟
幹事長 松本充司様
- 16:20～16:25 ■閉会の辞
副会長 竹本貞夫

土地家屋調査士倫理綱領（第43回・日調連総会制定）

1. 使命 不動産に係る権利の明確化を期し、国民の信頼に応える。
2. 公正 品位を保持し、公正な立場で誠実に業務を行う。
3. 研鑽 専門分野の知識と技術の向上を図る。



新会員研修会 受講者の感想文

●不動産の国民の権利に関する仕事であると実感 ●時代の変化に柔軟に対応出来る専門家として

北支部 ————— 矢野 貴弘

登録後数年経ちますが、諸事情により研修を受講できていなかった為受講しました。正直なところ、「この件は経験が無いので資料を見ておいて下さい」と発言をされた講師が登壇されているのには驚きました。筆界特定の講義は非常に参考になりました。今後も業務、知識の研鑽に励んで参りたいと思います。

堺支部 ————— 住友 孝臣

私は長い補助者経験後、調査士登録をすることになり、今回の新会員研修を受けることになりました。研修にあたって、普段の仕事で、忘れていた知識や、必要な知識及び業務の上での考え方等、何か少しでも得ることが出来たら良いと思って参加しました。実際に参加し、諸先輩方や法務局竹本様の講義を聞いて曖昧だった知識の整理や業務の取り組み方、筆界特定についての法務局の考え方等色々とお教わることができ、大変有意義な研修となりました。最後ですが、研修のため講義していただいた諸先輩方、法務局竹本様、そして運営に当たった御担当の方、本当にありがとうございました。

北支部 ————— 廣田 尚三

土地家屋調査士になることが私の学生時代からの夢でした。私の父は土地家屋調査士で測量士でした。測量する日にたまたま補助者の方の都合の悪い時には、父は私を車に乗せて測量現場に連れて行きました。昔の事なので現在のような優れた測量機器が無くトランシット、スチールテープ、紅白ポールを携え訳のわからないまま私は境界ポイントに合わせ動か

さないように渾身の力を込め押さえていた時のことが、今でも懐かしく鮮明に脳裏に映っています。

今現在父と同じ仕事をし、誇りの持てる仕事と考えており、また非常に責任のある仕事ですが、やりがいのある仕事です。6月には令和の第一回目合同研修、今回2日間大阪土地家屋調査士会研修を受け気持ちの引き締まる思いで研修を受講しています。

この研修を通し、益々仕事に喜びを感じながら、不動産登記法、調査士法他を遵守し、体が動く限り続けていきたいと思っています。講師、スタッフの方々が難うございました。

中河内支部 ————— 芋縄 康弘

まずは研修会にて講義を行っていただいた先生方、また事務局や準備等を行っていただきました先生方、本当にありがとうございました。

今回の新人研修で本職として業務を行い、また他の先生達と共に協力していくことの大切さなどが少しですが理解出来ました。これからも業務を続けもっと教えていただいたことを理解出来るように頑張ります。

北摂支部 ————— 秋葉 宗利

講義していただいた先生方ありがとうございました。業務を進める上での基礎的なことから、オンライン申請など事務所の環境設定まで、役立つことの多い新会員研修会でした。この研修を日常業務に取り入れてより確実に効率的な業務を行いたいと思います。またこれからある本会や支部での研修にも参加し、自分の能力向上と変化する環境にも対応していきたいと思っています。

堺支部 ————— 太田 雄也

休日にも関わらず、土地家屋調査士の先輩方が、講師として研修会を実施して下さい、貴重な経験をさせていただきありがとうございました。研修の内容は業務の基礎となるものが多くあったと感じ、大変勉強になりました。ただ、基礎となる研修であるため、講師の方も忙しい年末ではなく、会員登録後すぐの時期の方がありがたいと思います。

中央支部 ————— 森知 哲也

本研修会を受講し、現在受けている事件と直結するものもあり、また基礎的なことから学び直しできたものもあり、非常に参考になりました。この様な研修会を開いていただいた本会の役員の皆様、またご講義いただいた先生方にお礼申し上げます。これからも、色々な研修会に参加し、自己の研鑽に努めていきたいと思っています。

大阪城支部 ————— 古谷 崇

2日間という短い時間の中ではありましたが先輩方の経験談等を聞かせていただき、とても有意義な時間でした。私としては、特に不動産登記規則第93条調査報告書についてお話をしてくださった堀川先生からは、調査素図等の作成表記等とても勉強になりました。

第2日目の大阪法務局、表示登記専門官竹本様の講義についても筆界特定制度の具体的なお話をさせていただき今後業務を行う上での財産になりました。ありがとうございました。

北摂支部 ————— 中川 正規

2日間、新人研修の場を設けていただきありがとうございました。研修の内容につきましては調査報告書の調査素図の具体的な記載例を示していただき勉強になりました。基準点管理システムも今まで適当に操作して基準点座標を取得していましたが今回正しい操作方法を教えていただきありがとうございました。筆界特定制度について登記官と調査士の関係を詳しく説明していただき興味深かったです。今回新人研修という貴重な体験をさせていただき感謝致します。

北摂支部 ————— 寺田 喬之

新会員研修会を通じて、土地家屋調査士としての基本的な心構えや実務鍛錬の大切さを学びました。今回、講義を担当して下さいった先生方、懇親会の段取りをして下さった先生方に感謝致します。有難うございました。

私自身、今回の新人研修を受講したことで、土地家屋調査士としてのスタートラインに立てたと実感しております。今後も時代の変化に柔軟に対応出来る専門家として、研修等への積極的な参加をし、研鑽して参ります。

堺支部 ————— 梅垣 和也

新会員研修会とはいえ、この業界でのキャリアが10年以上ある会員の方が殆どで、全く実務経験のない方はいらっしゃいますか？との問いかけに手を挙げたのは私一人でした。

そんな不安の中でスタートした研修会でしたが、実際の調査・測量業務、資料センターシステムの利用方法やオンライン申請についての説明等の実務に関する内容、また、会則や関連団体の説明を受け、実際の調査士業務の全体像を知ることができました。

実務経験もなく、まだ調査士としてスタートラインにも立てていない私ですが、登録した以上、そんな言い訳は通用しません。早く一人前の調査士として業務が行えるよう精進していく所存です。今後ともご指導宜しくお願いいたします。

泉州支部 ————— 岡野 昌治

この二日間、基本的な実務内容については補助者期間が長かったこともあり私も把握はしていましたが、とくに本職としての在り方、プロ意識等も非常に重要であり、調査士としての職責と役割を常に抱いて業務にあたる必要があるんだと、この場で改めて強く思いました。また、懇親会では新会員の方、既存会員の方とも接し、人との繋がりを持つことも重要なことであると痛感しました。有意義な二日間、皆様方、ありがとうございました。

北支部 ————— 山崎 春樹

私は、京都会に11年間調査士として在籍し、法人化により大阪会へ移籍し、お世話になることとなりました。今回新会員研修会を受講させていただいて、新たな気持ちで臨むことが出来ました。大阪における業務の進め方、測量、調査は大阪での業務経験の少ない私にとって大変ありがたい内容でした。大阪会において資料閲覧のサービス等、会員サポートが充実していると感じました。今後共々よろしくお願い申し上げます。

大阪城支部 ————— 萩原 裕大

新人研修のために、お忙しい中、講義してくださいました先生方、誠にありがとうございました。講義の内容は、実務で生かせることが大変多くあり、この2日間は大変貴重な時間となりました。懇親会においても諸先輩方、他の新会員の皆様と話していく中で、調査士としての使命を背負う重圧を感じ、調査士というのは不動産の国民の権利に関する仕事であると改めて実感しました。これからも日々精進し調査士人生を歩んで参りたいと思います。

北支部 ————— 伊富喜 淨

本研修を通じて、土地家屋調査士として身につけるべき基本的な知識と心構えを学ぶことができました。講師を務めていただいた先生方から直接実務について講座を受け、新たな気づきや知識を深めることができました。特に印象深かったのは、筆界特定制度において登記官の立場で、望ましい手続きの進め方・考え方について伺うことができ、大変参考になりました。今後も積極的に研修に参加し、斯界の発展に微力ながら寄与できるよう、自己研鑽を怠ることなく日々業務に邁進してまいります。

北摂支部 ————— 光畑 憲人

2日間にわたり新会員研修会に休日にもかかわらず講義、運営に尽力していただいた先生方、事務局ならびに法務局表示登記専門官の皆様ありがとうございました。

貴重な講義や談話を聞かせていただき、今後の業務遂行に対しての心構えや研鑽に身が引き締まる思いでした。

社会に貢献できる土地家屋調査士となれる様に研修会等にできる限り参加して参りますので今後とも宜しくお願い致します。



光波距離計・GPS測量機・自動追尾トータルステーション
電子トランシット・自動レベル・福井コンピュータ(株)・アイサン
テクノロジー(株)・スチール製品・公害測定機・土質試験機

測量機器販売・修理・レンタル

M 阪奈測機(株)

〒575-0054 大阪府四條畷市中新町12-13号
(法務局北側)

TEL 072-877-7609
FAX 072-877-2885

令和元年度 第1回 会員研修会



- 所有者不明土地問題の解消に向けた法務局の取組みと相続登記の義務化等について
- メーカーだからお伝えできる測量機のマニアックな概論
- 基準点使用報告について

令和2年2月12日(水)午後1時30分から午後4時30分まで『令和元年度第1回会員研修会』が大阪府中央区の大阪府立労働センター「エル・おおさか」において開催されました。新会員証の交付もあり、出席者も多いように感じました。

定刻になり業務研修部 森次裕一理事司会のもと開会され、大阪土地家屋調査士会 竹本貞夫副会長より開会の挨拶、引き続き大阪土地家屋調査士会 中林邦友会長より会長挨拶がありました。やはりお二人とも心配されていたのは、この日もニュースで一番の話題だった新型コロナウイルスの蔓延についてでした。会員ひとりひとりの体を気遣うとともに、予防に努めることが病原体の蔓延抑止となり、社会への貢献のひとつであるということをお話されました。

研修の第1部は『所有者不明土地問題の解消に向けた法務局の取組みと相続登記の義務化等について』という題目のもと、大阪法務局民事行政部不動産登記部門 統括登記官 中山貴之氏からご講演いただきました。表題部所有者不明土地の定義、現状の説明をされましたが、最後の登記から50年以上経過している土地は大都市でも6.6%もあり、20件に1件は対象の土地となる可能性があるということで、

この問題を解決すべく法務局の取組みについて、詳しくご説明いただきました。その支柱となるものが相続登記の義務化であり、これを進めやすくするよう、法定相続情報証明制度などを作ったとのことでした。ご講演の後半は民法と不動産登記法改正に関する中間試案を披露され、その中から調査士業務に関係しそうな箇所を重点的に取り上げ、まだまだ確定したものではないとの前置きのもと、法案作成の考え方、提案文などを詳しくご説明いただきました。誠実で丁寧にご説明され、テーマがまっすぐ伝わってくる素晴らしいご講演だったと思います。



大阪法務局民事行政部不動産登記部門
統括登記官 中山貴之氏

休憩をはさみ、第2部は午後3時30分から開演されました。講師はライカジオシステムズ株式会社 部長 大八木正広氏です。ライカさんと土地家屋調査士会は全国的にさまざまなイベントを通じて関わってきたそうです。歴史的な建物の3Dスキャンを行ったり、ゴルフコンペのドラゴン大会をGNSSで即座に座標化して距離と方向を図化したり、2016年の熊本地震の際にはGNSS機器を無償で貸し出したりと、実験的なことから社会貢献まで多くの時間を我々調査士と一緒に過ごしてきたとのことでした。

調査士のことをよく知る「そんなライカだからこそ」との触れ込みでご講演いただいたのが『メーカーだからお伝えできる測量機のマニアックな概論』でした。原因が明確ではないほんの少しの測量誤差は何故起こっているのか。よくある事案に絞った内容で、気象補正や縮尺係数、プリズム定数、気泡管のズレなど誤差を生む要因を知識としては持っていますが、実際にそれらが何ミリ、何センチ影響するものなのか、あまりピンとはこないかもしれません。これらに対して実際の映像や具体的な数字を用いてわかりやすくご講演いただきました。

個人的には真夏にアルミの三脚に水をかけたら温度変化でこんなに傾きますという実験映像に衝撃を受け、「温度変化に強い木脚を使っていて良かった…」と安堵。

このご講演をきっかけによりさまざまな誤差の程度を知り、より精度の高い測量図が作れば良いと思いました。

5分の休憩をはさみ、第3部として、資料センター運営委員会の西村右文委員より『基準点使用報告について』をご講演いただきました。基準点管理システムの重要性は会員全員が知るところかと思いますが、これを維持するためには、各市役所との契約事である、使用報告を確実に行うことが大事だと丁寧に説明されていました。

後半では資料センターでの新しい試みとして電子基準点を個人で持つ『マイ基準点』と呼ばれているシステムを資料センター運営委員会で購入し、GNSSの精度を検証していくと発表されました。GNSSというと高価で大掛かりなものであるとイメージされる方が多いと思いますが、現在では非常に安価（私の知っている測量メーカーではありませんが今回のメインシステムはオプションを除けば4万円を切るもの）で高精度のものが出回りつつあるとのこと。将来的にはスマートフォンなどで精度の高い座標値が表示できてしまう日が来ても予想され、我々プロが測量した座標値が一般の方でも簡単にチェックできてしまうかもしれません。そのようなことを見越してこのシステムや精度がどの程度のものであるのか、まだそれほど普及していない今から、検証しながら研究し、会員の皆様に情報を発信していきますとのことでした。



ライカジオシステムズ株式会社 大八木正広氏の講演

我々の資格制度、業務は会員の皆様の普段のがんばりはもちろんですが、このような研究も大事な土台のひとつとなっているのだと改めて感じました。

講義は予定通り17時までに終了しました。

今回も時勢に合った素晴らしい講義ばかりでした。講師の皆様、お忙しいところ時間をかけご講演いただき、本当にありがとうございました。

(社会事業部広報担当副部長・
今村健太郎)

事務局職員研修

センターおおさか電話受付等 事務についての研修会の実施

境界問題相談センターおおさか



令和2年2月1日(土)、午後2時より、境界問題相談センターおおさか主催による事務局職員を対象とした研修会が本会4階会議室にて行われました。

運営委員でもある弁護士中村吉男先生を講師にお迎えし、事務局職員6名、センターおおさか推進・運営委員7名(弁護士含む)、山脇優子本会総務部長の参加を得て、テーブルを口の字に組んだ席に座り、『ADR担当事務局となった場合の心構えと注意点』と題したテーマで、実例を交えたディスカッション形式によってすすめられました。

日頃は会員の業務が円滑に行えるよう、事務作業をこなして下さっている事務局職員の皆さんですが、その事務対応は会員にのみ接するわけではなく、一般市民からの電話に対応するなど、ご苦労いただいていることがたくさんあることがわかりました。

そんな中でもとりわけADR担当事務局職員となれば、なんらかの紛争や問題を抱えている人からの電話の対応があります。興奮された状態でかけてこられる方や、また思い込みや勘違いからまったく関係のない内容でかけてこられる方もあり、事務局と

して対応に困ると思われるケースの電話が一定数存在します。

境界問題相談センターおおさかでは、以前からセンター事務手続きについて詳細なマニュアルを作成し、書式についてもきっちりと整理されたものが準備されています。しかし、相談者は千差万別なので、対応の仕方についてもそれぞれ変わってきます。

境界紛争などの問題を抱え、解決を求めて電話をかけてきてくださっても、ご本人自身どうしたらいいか、何をしたらいいかわからず、同じ話の堂々巡りになったり、抱えるモヤモヤのはげ口として強く当たられることがあっても、無下に電話を切ることはできません。相談者に寄り添い、丁寧に話を聞いたうえで、適切な判断をし、正しい相談先を振り分け、迅速に処理していくことが必要となります。

この振り分け作業は、土地家屋調査士の業務に関する知識はもちろん、理解力や柔軟な対応力が求められるため、事務局職員の方にとって、時には何が正解であったのかと不安に感じられることもあろうかと思われました。



今回の研修会は過去の実例をもとに事務局職員の実際の対応や感じたことを話していただき、それについて他の職員が意見や感想を述べることで共にその対応方法を共有し、最後に中村先生がひとつひとつ丁寧に発言者の意見を受けとめ、まとめてくださるといふ、非常に実務に即した研修内容であったため、日々誠心誠意業務をこなしてくださっている職員の皆さんにとっては執務能力を高められただけでなく、日頃の業務に間違いはないという自信に繋がる研修会になったのではないかと思います。

また、われわれ委員も参加することで、事務局職員の皆さんのご苦勞を知ることができ、改めて感謝の気持ちを感じるとともに、自らの事務所運営においても、本職・補助者との業務に対する共通理解の大切さを学ばせていただく研修会となりました。

境界問題相談センターおおさかでは、このような研修会を定期的で開催し、境界紛争の相談に応える

体制づくりを整えております。一般市民の皆さんのみならず、会員の皆さまの中でも、境界紛争問題に直面し、解決方法に迷われた時には、ぜひ一度当センターへご連絡いただければと思います。

(境界問題相談センターおおさか推進委員・杉田育香)



| | | | | |
|--|---|--|--|--|
| | | あなたの 挑戦のそばに 三井住友海上は いつもいます。 | | |
| | 安心のゴールキーパー クルマの保険 すまいの保険 ケガの保険 | | | |
| | | 立ちどまらない保険。 MS&AD 三井住友海上 www.ms-ins.com | | |
| MS&AD インシュアランスグループはサッカー日本代表を応援しています。 ©2016 adidas Japan K.K.adidas, the 3-Bars logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group. | | | | |

大阪土地家屋調査士政治連盟だより

昨年12月3日（火）、大阪土地家屋調査士会館4階会議室において、公明党大阪府議会・大阪市議会議員各位との勉強会を開催しています。

テーマは

- (1) 表示登記、土地家屋調査士制度の沿革
(講師 加藤幸男名誉会長)
- (2) 筆界特定制度について
(講師 竹本貞夫本会副会長)
- (3) 国調法に基づく地籍調査作業について
(講師 坂田宏志会計責任者代行)
- (4) 大阪府、大阪市の入札について
(講師 神寶敏夫全調政連副会長)

です。

勉強会に先立って、各議員に顧問委嘱状を交付し、府議会、市会報告もありました。

勉強会後の意見交換の後、プリムローズ大阪に会場を移し懇親会を行っています。



新年明けて、7日（火）は毎年恒例の公明党・自由民主党の府議会・市会議員団への挨拶まわり（大阪府庁・大阪市庁）を当政治連盟会長・本会会長による大阪法務局への挨拶の後、当政治連盟常任幹部一同で行いました。

また、1月15日（水）ホテルニューオータニ大阪での公明党新春年賀会に、常任幹部会役員多数参加しました。来賓には吉村洋文大阪府知事をはじめ地方自治体首長、友党である自由民主党から大阪府連会長大塚高司衆議院議員、大阪府支部連合会総務会長奴井和幸府議会議員他、文化芸術関係、各種団体関係多数あり、盛会のうちに終了しました。



2月までの主な行事は以上ですが、個別のパーティー等、予算とスケジュールの許す範囲内において随時参加しています。

(広報担当副会長・向井彰一)



大阪青年土地家屋調査士会だより

大阪青年土地家屋調査士会、近畿青年税理士連盟大阪支部、大阪青年司法書士会との「三青会」。去年に引き続き11月19日に合同勉強会を開催しました。

ともに疑問に思っていること、これは知っておいてほしいことなど、それぞれが講師となり、お互いに勉強していこうという会です。今年も各会から多数の会員の参加があり、大変有意義な会となりました。

・税理士

「ひとり法人のメリット・デメリット」

・司法書士

「遺産分割、遺言執行」「事前通知、本人確認」

・土地家屋調査士

「境界確定の流れと地図訂正の実務」

終了後には懇親会でさらに親睦を深め、非常に良かったという声が多く聞かれました。今後も積極的に活動していく予定で、企画もいろいろと上がっています。



恒例、青調会ゴルフコンペが11月27日に行われました。ここにも司法書士会・税理士会から参加していただきました。仕事とはまた違った面で、一日楽しく過ごせました。もっともっと参加者が増えてくれればと期待しています。

また、今年も1月23日にボーリング大会&新年会を行いました。今年は「三青会」での開催となりました(兵庫県青年土地家屋調査士会からも参加していただきました)。

ボーリングでは賞品も用意され、またそれぞれの会対抗の勝負もあり、真剣かつ楽しく、大いに盛り上がりました。勝負の結果、次回幹事は司法書士会となりました。



《新入会員募集》

我々は新入会員を随時募集しております。

正会員としての入会参加資格は**年齢50歳以下または登録10年未満の大阪会会員**であることです。

活動の主旨は「土地家屋調査士制度の維持発展と会員の社会的・経済的地位の向上に寄与すること」であり、そのために必要な知識および技術の向上、職域および業務の拡大、ならびに友好団体との親睦および意見交流等の事業を行います。

会費は年額6,000円ですが、登録3年未満の会員は登録から12カ月間、会費免除となっております。

なお**現在、期間限定で年会費は無料となっております**。ぜひ仲間となりともに活動していける会員になっていただきたいと思っております。

賛助会員としてのご入会は年齢、登録年数に関係なくどなたでもご入会いただけます。私たちの活動にご賛同いただける先輩先生方のご入会をお待ちしております(賛助会員も会費は同額です)。

入会ご希望の方は下記HPの入会案内フォームに必要事項を記入して送信してください。

大阪青年土地家屋調査士会HPアドレス:

<http://oskseicyou.hotcom-land.com/wordpress/>

大阪土地家屋調査士協同組合だより

桐マーク入り春夏用作業服の斡旋

組合では春夏用の作業服として、桐マーク入りブルゾン・スラックス・制電半袖ポロシャツを斡旋しています。

ブルゾン、ポロシャツには、腕の部分に桐のマークがプリントされています。また、オプションとして左胸ポケットに事務所名などの刺繍を入れることもできます。(刺繍料は330円)

<価格は税別表記となっています。>

新タイプの作業服

■ブルゾン(AZ30630)

新ロゴ 組合員価格5,520円

旧ロゴ 組合員価格5,120円

■ノータックカーゴパンツ(AZ30651)

組合員価格3,620円



- ・シルバークレイ ・ネイビー ・カーキブラック
- ・モカ ・カーキ ・ターコイズ

| サイズ | S | M | L | LL | 3L | 4L | 5L | 6L |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 胸廻 | 106 | 112 | 116 | 120 | 124 | 128 | 138 | 148 |
| 肩幅 | 42 | 45 | 47 | 49 | 51 | 53 | 56 | 59 |
| 袖丈 | 55 | 58 | 61 | 61 | 62 | 63 | 63 | 63 |
| 着丈 | 60 | 63 | 65 | 67 | 69 | 71 | 71 | 71 |

| サイズ | ウエスト | 74 ~ 119 |
|-----|------|---------------|
| 股下 | 80 | (ノータックカーゴパンツ) |

従来の作業服

■ブルゾン(A-4451) 新ロゴ 組合員価格4,100円

旧ロゴ 組合員価格3,700円

■スラックス(A-4455) 組合員価格2,980円



| サイズ | SS | S | M | L | LL | EL | 4L | 5L |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 胸廻 | 108 | 112 | 116 | 120 | 124 | 128 | 134 | 142 |
| 肩巾 | 44 | 46 | 48 | 50 | 52 | 54 | 56 | 60 |
| 袖丈 | 51 | 53 | 55 | 57 | 59 | 60 | 60 | 61 |
| 着丈 | 60 | 62 | 64 | 66 | 68 | 70 | 70 | 72 |

| サイズ | 70 ~ 120 |
|-----|------------|
| 股下 | 80 (スラックス) |

カラー：ライトベージュ、フレスコグリーン、シルバースパーダ

■制電半袖ポロシャツ(AZ50005)

新ロゴ 組合員価格3,680円

旧ロゴ 組合員価格3,280円



| サイズ | SS | S | M | L | LL | 3L | 4L | 5L |
|-----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 胸廻 | 82 | 88 | 98 | 106 | 112 | 120 | 128 | 136 |
| 裾丈 | 37 | 39 | 45 | 47 | 48 | 50 | 50 | 51 |
| 着丈 | 58 | 60 | 68 | 73 | 74 | 75 | 75 | 75 |

カラー：ホワイト、グレー、ブルー、サックス、ネイビー

公益社団法人大阪公嘱託登記土地家屋調査士協会だより

One For All, All For One (一人はみんなのために みんなは一人のために)

第7回理事会を開催

令和2年1月14日(火) エル・おおさかにおいて第7回理事会を開催しました。



新年互礼会を開催

令和2年1月14日(火) 午後6時から大阪キャッスルホテル「錦城閣」で新年互礼会を開催いたしました。

来賓として大阪土地家屋調査士会会長中林邦友様、大阪土地家屋調査士政治連盟会長吉田栄江様、大阪土地家屋調査士協同組合副理事長辰巳好数様にご臨席賜りました。

来賓の方々から新年のご挨拶をいただき、また出席者の方々との歓談で終始にぎやかな雰囲気の中、盛会のうちに閉会となりました。

*当協会では、社員を募集しています。協会に関心のある方は、気軽にお声掛けください。



近畿ブロック公嘱協会連絡協議会 令和元年度第1回研修会を開催

令和2年2月3日(月) エル・おおさかにおいて標題の研修会を開催しました。

講師として日本大学危機管理学部教授 木下誠也先生をお迎えし、『公共調達の今後のあり方』と題して講演をお願いしました。

公共調達に関する法整備の変遷、入札契約制度の諸外国との比較、わが国の会計法・地方自治法の問題等2時間を超える講演でありました。

今回の講演会には近畿ブロック単位の会長、政治連盟の会長が皆さんお揃いで参加いただきました。ありがとうございました。



会 員 異 動 (R2・3・1 現在)

入 会 者 (5名)

| 氏 名 | 登録番号 | 支 部 | 入 会 年 月 日 | 事務所所在地・電話・FAX 番号 |
|---------|------|-----|--------------|--|
| 伊 富 喜 淨 | 3372 | 北 | 1・12・2 | 〒550-0005 大阪市西区西本町1丁目4番1号 ☎06-6535-7575 (FAX)06-6535-7576 |
| 藤 本 忠 彦 | 3373 | 北 | 1・12・20 | 〒531-0071 大阪市北区中津3丁目25番9号 ☎06-6110-5230 (FAX)06-6110-5232 |
| 光 畑 憲 人 | 3374 | 北摂 | 2・1・10 | 〒569-0082 高槻市明野町18番26号 ☎072-629-1081 (FAX)072-628-4351 |
| 工 藤 久 | 3375 | 大阪城 | 2・1・10 | 〒540-0026 大阪市中央区内本町一丁目1番1号 OCTビル4F ☎06-6809-3335 (FAX)06-6944-5336 |
| 前 川 豪 | 3376 | 大阪城 | 2・2・3 | 〒540-0028 大阪市中央区常盤町二丁目2番13号 ☎06-4794-1170 (FAX)06-6937-2008 |

事 務 所 変 更 (11名)

| 氏 名 | 登録番号 | 旧支部 | 新支部 | 届 出 年 月 日 | 新事務所所在地・電話・FAX |
|---------|------|-----|-----|--------------|---|
| 辻 田 智 博 | 3090 | 北摂 | 北摂 | 1・12・11 | 〒567-0041 茨木市下穂積四丁目13番117号 ☎072-628-6465 (FAX)072-628-2047 |
| 中 本 彰 | 2751 | 北 | 北 | 1・12・13 | 〒550-0013 大阪市西区新町一丁目8番1号 行成ビル9F-E2 ☎06-6695-7641 (FAX)06-6695-7642 |
| 西 田 修 尋 | 2514 | 大阪城 | 大阪城 | 1・12・19 | 〒535-0001 大阪市旭区太子橋三丁目2番 8-201号 ☎06-6953-5840 (FAX)06-6953-6736 |
| 品 川 雅 裕 | 3279 | 北河内 | 北河内 | 2・1・7 | 〒572-0836 寝屋川市木田町3番26-105号 ☎090-3966-9625 |
| 岡 野 昌 治 | 3368 | 泉州 | 大阪城 | 2・1・8 | 〒541-0044 大阪市中央区伏見町四丁目3番9号 HK淀屋橋ガーデンアベニュー5F ☎06-6232-0039 (FAX)06-6232-3477 |
| 藤 本 雅 也 | 3131 | 泉州 | 泉州 | 2・1・8 | 〒596-0046 岸和田市藤井町3丁目8番24号 ☎090-9861-3715 (FAX)072-344-5465 |
| 井 上 正 信 | 2065 | 堺 | 堺 | 2・1・10 | 〒586-0013 河内長野市向野町292-10 ☎0721-51-3678 (FAX)0721-51-3678 |

| | | | | | |
|------|------|---|-----|--------|---|
| 尾島直人 | 2865 | 北 | 大阪城 | 2・1・24 | 〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目3番4号 サンシャイン大手前ビル5F ☎06-6966-0366 ☎06-6966-0267 |
| 内山善雄 | 3100 | 北 | 北 | 2・1・24 | 〒530-0044 大阪市北区東天満2丁目2-15 第6振興ビル505 ☎06-4397-3789 ☎06-4397-3811 |
| 中尾哲夫 | 2131 | 堺 | 堺 | 2・2・10 | 〒591-8008 堺市北区東浅香山町1丁56番地5 エルメゾン浅香102 ☎072-251-1594 ☎072-251-0660 |
| 荻野薫 | 3342 | 堺 | 堺 | 2・2・10 | 〒591-8008 堺市北区東浅香山町1丁56番地5 エルメゾン浅香102 ☎072-251-1594 ☎072-251-0660 |

| 退会者など(資格取消・喪失者を含む) (6名) | | | | |
|-------------------------|------|-----|----------|------|
| 氏名 | 登録番号 | 支部 | 届年 月日 | 退会理由 |
| 兒山成司 | 2077 | 堺 | 1・12・23 | 長期休業 |
| 門口清明 | 2444 | 北河内 | 1・12・25 | 業務廃止 |
| 王子谷慶一 | 1959 | 泉州 | 1・12・27 | 業務廃止 |
| 田代信行 | 1651 | 堺 | 2・1・9 | 死亡 |
| 杉田博昭 | 1975 | 北摂 | 2・2・7 | 死亡 |
| 土本眞次 | 3189 | 堺 | 2・2・10 | 長期休業 |

測量機械・ノンプリズムトータルステーション
測量CADシステム・レーザー機器・複合機・土木試験機
セオドライト・レベル・光波距離計レンタル

各種機械販売及び修理

株式会社 大阪西部

代表取締役 落合孝行

〒540-0004 大阪市中央区玉造1丁目14番13号

TEL 大阪06 (6768) 3191 (代表)

FAX 大阪06 (6762) 9761

E-mail: osakaseibu@ac.auone-net.jp

http://pat1.jp/osakaseibu



第12回常任理事会

令和元年12月12日(木)午後3時30分から本会3階役員室で第12回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、所有者等探索委員の候補者の推薦についてなど次の各事項が審議・協議された。
＜出席者・敬称略＞中林・竹本・芳多・久保・山脇・河崎・濱口・森脇(事務局)能勢

個別報告

- ①令和2年年賀状送付先について
- ②PC入れ替え発注について

審議事項

- ①各種行事の出席者の確認について
- ②令和2年度近畿大学寄付講座講師推薦について
- ③岸和田市基準点包括承認について
- ④RTK基準点設置の提案について
- ⑤ホームページ管理会社の契約巻き直しについて

協議事項

- ①証紙制度について
- ②所有者等探索委員の候補者の推薦について
- ③1月7日新年あいさつの担当について
- ④事務局職員緊急連絡先届出書について
- ⑤17:00以降の会館セキュリティについて
- ⑥コンピュータに関する委員会の立ち上げについて
- ⑦土地家屋調査士業務の入札において的確な取扱いがされていないと思われる事案の情報提供について
- ⑧資料バックアップシステム高額残ポイント弁済中の退会者の扱いについて
- ⑨大阪府宅地建物取引業協会からの依頼について
- ⑩近畿地方整備局からの講師派遣依頼について
- ⑪事務局完全週休2日制について

第13回常任理事会

令和2年1月14日(火)午後3時から本会3階役員室で第13回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、大阪市防災会議委員への就任についてなど次の各事項が審議・協議された。
＜出席者・敬称略＞中林・竹本・芳多・久保・山脇・河崎・濱口・森脇(事務局)能勢・柳井原

審議事項

- ①各種行事の出席者の確認について
- ②大阪法務局からの依頼について
- ③銀行口座集約について
- ④大阪市防災会議委員への就任について
- ⑤所有者等探索委員候補者の推薦について
- ⑥第7回理事会について

協議事項

- ①事業計画案について
- ②土地家屋調査士業務の入札において的確な取扱いがされていないと思われる事案の情報提供について
- ③コンピュータ委員会の立ち上げについて
- ④事務局完全週休2日制について
- ⑤令和2年度のスケジュールについて
- ⑥民間総合調停センター委員について
- ⑦証紙会計廃止及び、廃止に伴う財源について

第14回常任理事会

令和2年1月24日(金)午後3時から本会3階役員室で第14回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、会則改正についてなど次の各事項が審議・協議された。
＜出席者・敬称略＞中林・竹本・芳多・久保・山脇・河崎・濱口・森脇(事務局)能勢・柳井原

審議事項

- ①各種行事の出席者の確認について
- ②第7回理事会の運営について

協議事項

- ①事務局完全週休2日制について
- ②令和2年度のスケジュールについて
- ③会則改正について
- ④証紙会計廃止及び、廃止に伴う財源について
- ⑤災害協定モデルについて
- ⑥大阪府タウン管理財団保管丈量図について

第15回常任理事会

令和2年2月20日(木)午後4時から本会3階役員室で第15回常任理事会が開催され、各部などが

らの報告事項に続き、会員章証紙制度についてなど次の各事項が審議・協議された。

<出席者・敬称略>中林・竹本・芳多・久保・山脇・河崎・濱口・森脇(事務局)能勢・柳井原

個別報告

①公共基準点使用承認申請書の一部変更について

審議事項

- ①各種行事の出席者の確認について
- ②令和2年度各種表彰の推薦について
- ③会則改正について
- ④支部交付金調整金廃止による会則別紙、内規変更について

協議事項

- ①事務局完全週休2日制について
- ②令和元年度事業経過報告について
- ③令和2年度事業計画案について
- ④令和2年度予算案について
- ⑤名誉役員会について
- ⑥民事調停委員推薦規程について
- ⑦会員章証紙制度について
- ⑧退会会員への未納会費請求対応(支払督促)について
- ⑨災害協定モデルについて

第16回常任理事会

令和2年2月27日(木)午後4時から本会3階役員室で第16回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、令和2年度事業計画案についてなど次の各事項が審議・協議された。

<出席者・敬称略>中林・竹本・芳多・久保・山脇・河崎・濱口・森脇(事務局)能勢・柳井原

個別報告

①未利用地処分促進等検討会議委員の推薦について

審議事項

- ①各種行事の出席者の確認について
- ②令和2年度各種表彰の推薦について
- ③平成31年及び令和元年オンライン登記申請利用促進に係る感謝状の贈呈候補者の推薦について
- ④第8回理事会について

協議事項

- ①事務局完全週休2日制について
- ②令和元年度事業経過報告について
- ③令和2年度事業計画案について
- ④令和2年度予算案について
- ⑤民事調停委員推薦規程について
- ⑥会員章証紙制度について
- ⑦退会会員への未納会費請求対応(支払督促)について
- ⑧災害協定モデルについて
- ⑨民間総合調停センター理事推薦について
- ⑩70周年記念事業について

第17回常任理事会

令和2年3月2日(月)午後5時から本会3階役員室で第17回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、令和2年度予算案についてなど次の各事項が審議・協議された。

<出席者・敬称略>中林・竹本・芳多・久保・山脇・河崎・濱口・森脇(事務局)能勢・柳井原

審議事項

- ①令和2年度各種表彰の推薦について
- ②第8回理事会について

協議事項

- ①事務局完全週休2日制について
- ②令和元年度事業経過報告について
- ③令和2年度事業計画案について
- ④令和2年度予算案について
- ⑤民事調停委員推薦規程について
- ⑥会員章証紙制度について
- ⑦退会会員への未納会費請求対応(支払督促)について
- ⑧災害協定モデルについて
- ⑨民間総合調停センター理事推薦について
- ⑩70周年記念事業について
- ⑪コロナウィルス感染予防対策における事務局対応について

第6回理事会

令和元年11月13日(水)午後4時から本会4階会議室で第6回理事会が開催され、会長の挨拶に続き、各部長、支部長会議議長、各種委員会などからの報告・連絡事項があり、次の各事項が審議・協議された。

個別報告

①表題部所有者不明土地の登記及び管理の適正化に関する法律施行に伴う所有者等探索委員の推薦について

審議事項

①第1号議案 オリジナルLEDライト液晶クリーナーの追加発注について

[提案理由] 前期社会事業部で作成したLEDライトクリーナーの数が残り少なくなっており、支部等より支給をお願いされる事が多いため、追加発注することを提案する。

[結果] 全会一致で承認された。

②第2号議案 会館3階、5階トイレ(ウォシュレット、洗面器排水金具)の修理について

[提案理由] 会館3階、5階トイレのウォシュレット、洗面器排水金具が経年劣化により水漏れしている。業者に確認したところ、ウォシュレットについては修理対応ができないため取替、洗面器金具については修理対応が必要である。ついては、別添の見積のとおり215,000円(税別)で発注し、会館基金特別会計の会館修繕費から支出することを提案する。

[結果] 賛成多数で承認された。

③第3号議案 地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅看板広告の継続掲出について

[提案理由] 地下鉄谷町四丁目駅ホームに設置する当会の看板広告について、引き続き令和2年1月26日から令和3年1月25日まで掲出するため、広告料金827,200円(税込)を事業費—広報活動費—対外PR費から支出することを提案する。

[結果] 賛成多数で承認された。

協議事項

①第1号議案 会則変更について

[提案理由] 入会時提出書類として求める事務所の契約書写し、又は、登記事項証明書、写真の会則根拠として会則第6条第3項に追加することについて、次年度の定時総会の議案とすることを提案する。尚、現在提出を求めている使用承諾書は、本人名義の契約書の写し、又は、登記事項証明書が添付できない場合に追加提出する補完的書類とする。

[結果] 本日の意見を参考にして総務部で検討する。

②第2号議案 完全オンライン申請時の会員証紙の貼付について

[提案理由] 電子申請の方法による登記申請又は嘱託する場合において、令和元年11月11日より運用開始の「調査士報告方式」は、添付情報の原本提示省略を可能とする取扱いであり、完全オンライン申請を容易に実現可能とするものです。しかしながら、完全オンライン申請した場合、書面を法務局に提出する必要が無いため、現行の大阪土地家屋調査士会証紙貼付規則では、会員証紙を貼付する箇所、方法がなく対応できません。大阪土地家屋調査士会証紙貼付規則の改正又は廃止については、総会の決議が必要となるため、次回総会まで改正又は廃止できませんが、それまでの間、大阪会会員が完全オンライン申請した場合、証紙貼付についてどのように対応してもらうよう指示するか協議したい。

[結果] 協議事項から審議事項とすることが承認された後、当面の完全オンライン申請時の会員証紙の貼付については、委任状または事件簿に貼付する対応を会員に指示することが賛成多数で承認された。

③第3号議案 事務局PCの入れ替えについて

[結果] 協議事項から審議事項とすることが

承認された後、予算内2,277,550
円で大日通信工業株式会社に発注す
ることが賛成多数で承認された。

この後、監事からの意見等があり、閉会した。

業 務 日 誌

◇ 12 月 ◇

- 2日・社会事業部会（会館）
- 3日・筆界特定制度推進委員会（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）山田（直）相談員
- 4日・総務部会（会館）
・入会面談（会館）雨宮総務部副部長、竹内同部理事
・更新用新会員証確認作業（会館）山脇総務部長、雨宮副部長、塩田同部理事
・大阪大学法科大学院寄付講座第11講（大阪大学）井畑講師、正井産学交流学術研究委員
・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）彦坂相談員
- 5日・近プロ正副会長会議（会館）中林会長
・司法書士会と土地家屋調査士会との懲戒手続等に関する意見交換会（法務局本局）田中（久）綱紀委員長、小林同副委員長、松島同委員長職務代理
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）瀧本相談員
- 7日・新会員研修会（8日も、会館）
- 9日・令和元年度初心者向けオンライン申請実習会（大阪産業創造館）正井オンライン申請促進委員長、野邊同委員
- 10日・第3回災害・空家等対策委員会（会館）
・大阪司法書士会との懇談会（ホテルプリムローズ大阪）中林会長、竹本・芳多・久保各副会長、山脇部長、河崎財務部長、濱口業務研修部長、森脇社会事業部長
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）八幡相談員
- 11日・境界問題相談センターおおさか事前無料相談（会館）雨宮・辻田各境界問題相談センターおおさか推進委員
・大阪大学法科大学院寄付講座第12講（大阪大学）井畑講師、川口産学交流学術研究委員
- 員長
・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）森次相談員
- 12日・常任理事会（会館）
・支部長会議（会館）
・支部長会議と常任理事会との意見交換会（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）中山（高）相談員
- 16日・岸和田市基準点包括承認に関する打ち合わせ（岸和田市役所）内山社会事業部副部長、坂田同部理事、神前資料センター運営委員
- 17日・資料センター運営委員会（会館）
・協同組合部長会（会館）佐野財務部副部長
・近畿大学寄付講座講師準備会議（会館）
・民間総合調停センター広報・研修部会（大阪弁護士会）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）田中（久）相談員
- 18日・財務部会（会館）
・証紙購入調査（会館）芳多副会長、河崎部長、佐野副部長、永野財務部理事
・大阪市マンション管理支援機構第8回常任委員会（大阪市立住まい情報センター）森脇部長、正井会員
・大阪大学法科大学院寄付講座第13講（大阪大学）西田（寛）講師、川口委員長
・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）山本（龍）相談員
- 19日・常任理事会（会館）
・入会面談（会館）雨宮副部長、竹内理事
・打ち合わせ（証紙制度について）（会館）中林会長、河崎部長
・監事と常任理事会の意見交換会（会館）
・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）米山相談員
- 20日・大阪市危機管理室来会（会館）久保副会長、森脇部長
- 23日・業務研修部会（会館）
・PC打ち合わせ（会館）雨宮副部長
・境界問題相談センターおおさか推進委員会（会館）
・境界問題相談センターおおさか運営委員会（会館）
- 24日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）今西相談員

- 25日・70周年事業PT会議（会館）
 - ・損害賠償補償制度紛争処理委員会（会館）
 - ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）森留相談員
- 26日・境界問題相談センターおおさか事務局研修打ち合わせ（西田事務所）西田（寛）境界問題相談センターおおさか推進委員長、雨宮・辻田各同委員
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）藤田（重）相談員

◇ 1 月 ◇

- 7日・新年挨拶（法務局本局他）
 - ・近畿税理士会新年賀詞交歓会（帝国ホテル大阪）中林会長
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）阪口（太）相談員
- 8日・大阪司法書士会挨拶（会館）中林会長、河崎・森脇各部長
 - ・事務局サーバー打ち合わせ（会館）山脇部長、雨宮副部長、正井会員
 - ・境界問題相談センターおおさか事前無料相談（会館）中居・三谷（善）各境界問題相談センターおおさか推進委員
 - ・大毎広告株式会社来会（会館）久保副会長、森脇部長
 - ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）富澤相談員
 - ・大阪大学法科大学院寄付講座第14講（大阪大学）西田（寛）・山脇各講師
 - ・日本公認会計士協会近畿会新年賀詞交歓会（ザ・リッツ・カールトン大阪）中林会長
- 9日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）谷山相談員
- 10日・大阪府社会保険労務士会新春賀詞交歓会（シャラトン都ホテル大阪）久保副会長
 - ・日本弁理士会関西会新年賀詞交歓会（インターコンチネンタルホテル大阪）中林会長
- 11日・大阪府行政書士会新年賀詞交歓会（ホテル阪急インターナショナル）中林会長
- 14日・常任理事会（会館）
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）高山相談員
 - ・令和元年度初心者向けオンライン申請実習会（大阪産業創造館）正井委員長、垣花オンライン申請促進副委員長

- ・（公社）大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会新年互礼会（錦城閣）中林会長
- 15日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）奥田相談員
 - ・大阪大学法科大学院寄付講座第15講（大阪大学）山脇・金子各講師、今村社会事業部副部長
 - ・第2回全国会長会議（16日も、東京ドームホテル）中林会長
 - ・懲戒処分書交付立会い（法務局本局）芳多副会長
- 16日・入会面談（会館）白井・塩田各総務部理事
 - ・総務部会（会館）
 - ・Windows10設置準備作業（会館）山脇部長、雨宮副部長、正井会員
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）濱口相談員
- 17日・社会事業部会（会館）
 - ・Windows10設置準備作業（会館）正井会員
 - ・（公社）全日本不動産協会大阪府本部新年賀詞交歓会（ホテルニューオータニ大阪）中林会長
- 20日・財務部会（会館）
 - ・大阪司法書士会新年賀詞交歓会（リーガロイヤルホテル）中林会長
- 21日・筆界特定制度推進委員会（会館）
 - ・第4回災害・空家等対策委員会（会館）
 - ・会務処理（Windows10設置準備作業確認）山脇部長
 - ・協同組合部長会（会館）永野理事
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）瀧本相談員
- 22日・表示登記実務研究会（会館）
 - ・業務研修部会（会館）
 - ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）阿部相談員
- 23日・綱紀委員会（班別会議）（会館）
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）西田（修）相談員
 - ・大阪市マンション管理支援機構第9回常任委員会（大阪市立住まい情報センター）正井会員
 - ・あいち境界シンポジウム（名古屋市公会堂）久保副会長、森脇部長、今村副部長
 - ・民間総合調停センター支援連絡委員会（大阪弁護士会）

- ・民間総合調停センター運営委員会（大阪弁護士会）
- ・民間総合調停センター広報・研修部会（大阪弁護士会）
- 24日・常任理事会（会館）
 - ・理事会（会館）
 - ・支部長会議（会館）
 - ・大阪大学法科大学院寄付講座平常点採点打ち合わせ（会館）川口委員長、中島（幸）産学交流学術研究副委員長、正井同委員
- 27日・会務処理（会館）山脇部長
 - ・資料センター運営委員会（会館）
- 28日・政治連盟常任幹部会・監査会（会館）竹本副会長
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）山口（典）相談員
 - ・（公社）日本測量協会関西支部賀詞交歓会（大阪キャッスルホテル）森脇部長
 - ・（一社）大阪府建築士事務所協会新年会員交歓会（シティプラザ大阪）中林会長
- 29日・境界問題相談センターおおさか推進委員会（会館）
 - ・境界問題相談センターおおさか運営委員会（会館）
 - ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）久保（尚）相談員
 - ・近畿地方整備局講習会（大阪合同庁舎第一号館）森脇講師
 - ・大阪自由業団体連絡協議会の次年度の諸事業についての検討会議（社労士会館）中林会長、久保副会長、山脇部長
- 30日・70周年事業PT会議（会館）
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）安岐相談員
- 31日・近プロ各会正副会長会議（THE THOUSAND KYOTO）中林会長、竹本・芳多・久保各副会長
 - ・民間総合調停センター研修会（大阪弁護士会）谷川民間総合調停センター支援連絡副委員長

◇ 2 月 ◇

- 1日・事務局研修（会館）
- 3日・産学交流学術研究委員会（会館）
 - ・近公連研修会（エル・おおさか）中林会長
- 4日・財務部業務連絡会（会館）

- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）角相談員
- 5日・会務処理（会館）中林会長
 - ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）森脇相談員
- 6日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）池原相談員
 - ・北河内支部三者協議会（枚方市民会館）今村副部長
- 7日・大阪大学法科大学院寄付講座採点会議（会館）
 - ・PC打ち合わせ（会館）山脇部長、正井会員
- 10日・懲戒処分書交付立会い（大阪法務局）中林会長
- 12日・境界問題相談センターおおさか事前無料相談（会館）永野・谷内田各境界問題相談センターおおさか推進委員
 - ・社会事業部会（会館）
 - ・大阪大学法科大学院寄付講座最終成績打ち合わせ（会館）
 - ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）富澤相談員
 - ・第1回会員研修会（エル・おおさか）
 - ・会員証、補助者証交換作業（エル・おおさか）
- 13日・筆界特定制度五者連絡協議会（会館）
 - ・注意勧告理事会（会館）
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）佐古相談員
- 14日・令和元年度初心者向けオンライン申請実習会（大阪産業創造館）正井委員長、堀川オンライン申請促進委員
- 17日・近プロ総務部会及び支部長会議長等交流会（兵庫会）山脇部長、中島支部長会議議長
- 18日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）竹本相談員
 - ・民間総合調停センター広報・研修部会（大阪弁護士会）
- 19日・表示登記実務研究会（会館）
 - ・事務局PC更新に関する打ち合わせ（会館）山脇部長、塩田理事、正井会員
 - ・入会面談（会館）塩田・白井各理事
 - ・総務部会（会館）
 - ・業務研修部会（会館）
 - ・協同組合部長会（会館）河崎部長
 - ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）雨宮相談員
 - ・会員章証紙頒布所表敬訪問（橋本・松島・溝畑・

落合・竹本各事務所) 河崎部長

- ・会員章証紙頒布所表敬訪問(小川事務所) 永野理事

20日・常任理事会(会館)

- ・筆界特定室振分相談出向(法務局本局) 山田(文) 相談員
- ・大阪市マンション管理支援機構第10回常任委員会(大阪市立住まい情報センター) 正井会員

21日・予算打ち合わせ(会館)

- ・70周年事業PT会議(会館)
- ・会員章証紙頒布所表敬訪問(梅原・オフィスいぶき各事務所) 河崎部長
- ・会員章証紙頒布所表敬訪問(浅井事務所) 永野理事

22日・センターひょうご研修会(神戸市産業振興センター) 西田(寛) 委員長

25日・境界問題相談センターおおさか推進委員会(会館)

- ・境界問題相談センターおおさか運営委員会(会館)
- ・支部長会議(会館)
- ・筆界特定室振分相談出向(法務局本局) 山脇相談員
- ・令和元年度初心者向けオンライン申請実習会(大阪産業創造館) 正井委員長、笹部オンライン申請促進委員

26日・資料センター運営委員会(会館)

- ・大阪法務局無料登記相談(法務局本局) 竹内相談員

27日・常任理事会(会館)

- ・名誉委員会(会館)
- ・寝屋川市来会(会館) 久保副会長、森脇部長
- ・筆界特定室振分相談出向(法務局本局) 森山相談員

28日・近プロセンター長会議(和歌山会) 西田(寛) 委員長

- ・会員章証紙頒布所表敬訪問(山田事務所) 永野理事

公嘱協会の動き

◇ 12 月 ◇

6日・第7回常任理事会(協会)

- ・第1回2020講演会実行委員会(協会)

7日・大阪土地家屋調査士会新会員研修会懇親会(サンホワイト) 與倉総務部長

8日・大阪土地家屋調査士会新会員研修会(調査士会館) 講師: 船原副理事長

16日・第2回大阪市内区域会議(協会)

17日・第6回理事会(エル・おおさか)

23日・第5回明示補助業務PT打合せ会(協会)

24日・近公連理事長会議(協会) 横山理事長、三好事務局長

◇ 1 月 ◇

7日・大阪法務局へ新年挨拶(大阪法務局) 横山理事長

14日・入会希望者面接(協会) 與倉総務部長、三好事務局長

- ・第2回2020講演会実行委員会(エル・おおさか)

- ・第7回理事会(エル・おおさか)

- ・第2回指導研修部会(エル・おおさか)

- ・新年互礼会(錦城閣)

20日・大阪司法書士会新年賀詞交歓会(リーガロイヤルホテル) 横山理事長

24日・大阪土地家屋調査士会新年役員互礼会(錦城閣) 横山理事長

30日・大阪市契約管財課との打合せ(協会) 横山理事長、流王業務部長、三好事務局長

- ・第6回明示補助業務PT打合せ会(協会)

31日・近プロ調査士会・公嘱協会・政治連盟意見交換会(THE THOUSAND KYOTO) 横山理事長

◇ 2 月 ◇

3日・近公連第1回研修会(エル・おおさか)

6日・外部監査(協会) 勝山公認会計士、笹本経理部長、西谷経理部次長、三好事務局長、古巣・山内職員

7日・第8回常任理事会(協会)

12日・第3回2020講演会実行委員会(協会)

13日・全国理事長会議(14日も、東京) 横山理事長

18日・三井住友海上火災保険株式会社と講演内容

について打合せ（協会）横山理事長、笹本副理事長、與倉総務部長

・第8回理事会（エル・おおさか）

25日・大阪法務局不動産登記部門との打合せ（大阪法務局）横山理事長、流王業務部長

・監査会（協会）

・第7回明示補助業務PT打合せ会（協会）

行事予定

◇ 4 月 ◇

3日（金）総務部会

7日（火）会長表彰選考委員会
常任理事会

8日（水）財務部会

10日（金）大阪青年土地家屋調査士会第9回定時総会

13日（月）期末監査会

20日（月）常任理事会
理事会

28日（火）北河内支部総会

◇ 5 月 ◇

8日（金）北摂支部総会

12日（火）常任理事会

22日（金）大阪土地家屋調査士協同組合第27回通常
総代会

26日（火）常任理事会

29日（金）大阪土地家屋調査士会第82回定時総会

◇ 6 月 ◇

16日（火）日調連総会（17日も）

22日（月）常任理事会

訃報



堺支部

田代 信行会員

令和2年1月9日ご逝去

（享年73歳）

▽昭和50年1月11日 入会



北摂支部

杉田 博昭会員

令和2年2月7日ご逝去

（享年70歳）

▽昭和56年7月13日 入会

*謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます



おくやみ申し上げます

▽中村 駿秀氏（北摂支部 中村 厚志・令息、
令和元年12月10日没、25歳）

▽高島 直子さん（北河内支部 高島 貢・令室、
令和2年1月18日没）

訃報の対応について

事務局職員が在館する場合

- ① 電話で職員が在館を確認した上で、従来通り会館にFAXで連絡する。
- ② これを受けた職員は、所定の範囲の役員等にFAXで連絡する。



編集後記

◆4月ともなれば桜が見頃です。学校には新入生が、会社には新人が加わる時期です。

私たち大阪土地家屋調査士会にもこの一年でまた新しい仲間が増えました。普通の企業とは違い、入会した日は春に限らずバラバラですが、この号に昨年末に開催した新会員研修会の様子や、各新人の感想文などを掲載しています。この記事が新しい会員との交流のきっかけにでもなれば幸いです。

さて、今年度は土地家屋調査士制度70周年という節目であります。ありがたいことです。これまで様々な努力を継続されてきた諸先輩方へ敬意を払い、私たちも今まで以上の制度の充実、発展を目指して共に努力を続け、次の80周年を迎える頃にも『この業界ええやん』と笑ってたいですね。大阪会もプロジェクトチームを組んで、様々な記念事業を企画しております。会員の皆様には何かとご協力を賜ることがあるかと思いますが、役員に限らず、会員全員で業界を盛り上げていきたいと思っていますのでよろしくお願い致します。

※今号で予定しておりました『北河内支部測量体験』および『調査士試験合格証書交付式』の記事は残念ながら掲載できませんでした。コロナウイルス蔓延抑止の為、開催自体を自粛したと連絡を受けています。各イベント関係者の皆様にはご迷惑をおかけしたことをお詫び致します。この先も総会などイベントは多数予定されており各々様々な判断をなされると思いますが、皆様ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。(今村)

支部別会員数(R2・3・1現在)

○内数字は法人会員数

| 支部 | 会員数 | 増減 | 支部 | 会員数 | 増減 |
|-----|------------------|----|-----|------------------|----|
| 北 | 157 ^⑭ | 1 | 北河内 | 78 ^② | -1 |
| 中央 | 135 ^⑤ | 0 | 北摂 | 152 ^② | 0 |
| 大阪城 | 137 ^⑭ | 4 | 堺 | 152 ^① | -3 |
| 中河内 | 106 ^① | 0 | 泉州 | 77 ^⑩ | -2 |
| | | | 合計 | 994 ^⑳ | -1 |

法人会員数 39法人(+2)

※増減は前回R1年12月1日比

本会社会事業部員

森 脇 英 明 内 山 善 雄
 今 村 健太郎 三 谷 善 樹
 森 留 禎 雄 富 澤 祐 二
 坂 田 宏 志
 (社会事業部担当副会長) 久 保 加 奈 子

支部社会事業(広報)担当責任者

北 奥田 祐次 中 央 阿部 孝信
 大阪城 久保 尚之 中河内 森山 泰久
 北河内 大津 拓馬 北 摂 吉田 孝信
 堺 杉田 育香 泉 州 向井 常能
 (事務局) 山口 知晃



■発行所 大阪土地家屋調査士会
 ■〒 540-0023 大阪市中央区北新町3番5号
 ■電 話 06(6942)3330(代)
 ■FAX 06(6941)8070
 ■E-mail: otkc-3330@chosashi-osaka.jp
 ■ホームページ: http://www.chosashi-osaka.jp

測量機器総合保険 (動産総合保険) のご案内

日本土地家屋調査士会連合会共済会 測量機器総合保険の特徴

「土地家屋調査士賠償責任保険」とは異なりますのでご注意ください。

会員が所有・管理する測量機器(製品No.のある機器に限る)について

**業務使用中、携行中、保管中等の
偶然な事故による損害に対し、
保険金をお支払いします。**

特徴1

例えば

1

測量中誤って
測量機器を倒し壊れた。



2

保管中の測量機器が
火災にあい焼失した。



3

測量機器を事務所、
自宅等に保管中に
盗難にあった。



等

特徴2

個別にご加入されるよりも保険料が割安です。

保険金額200万円の保険料

測量機器総合保険(本制度): 42,940円

動産総合保険(個別加入): 64,800円

※縮小支払割合90%、免責15万円適用

約34%
割安

このチラシは動産総合保険の概要をご説明したものです。

ご加入ご検討の方、パンフレットをご希望の方は桐栄サービスまたは三井住友海上までご連絡ください。

保険期間

2019年4月1日午後4時から2020年4月1日午後4時まで

※保険期間の中途での加入もできますので、ご希望の場合には桐栄サービスまでご連絡ください。

お問い合わせ先

日本土地家屋調査士会連合会共済会

取扱代理店

有限会社桐栄サービス

東京都千代田区神田三崎町1丁目2-10

土地家屋調査士会館6F

TEL 03(5282)5166

引受保険会社

三井住友海上火災保険株式会社

広域法人部営業第一課

東京都千代田区神田駿河台3-11-1

TEL 03(3259)6692

【好評図書のご案内】



区分建物表示登記に関する 事例と実務

日本土地家屋調査士会連合会 会長推薦

敷地権・敷地利用権、専有・共用部分、相続・譲渡、市街地再開発事業による
権利変換、円滑化法による建替え、上申書、管理組合規約、合意規約

伊藤直樹 監修 遠山昭雄・橋立二作・今井廣夫 著
2019年11月刊 B5判 256頁(予定) 本体2,900円+税

- 分譲したい、二世帯住宅で個々に登記したい、賃貸物件の一部を他社に譲渡したい、一部に抵当権を設定したい等、所有者の要望に合わせた検討が必要となる区分建物の表示に関する登記について、実務に精通した著者が、実務上の手続や問題点の検討を重ね、土地家屋調査士が知っておくべき知識や情報を集積。



新訂 設問解説 相続法と登記

幸良秋夫 著
2018年11月刊 A5判 736頁 本体6,600円+税

- 169問の設問を交えながら、具体的設例で相続・遺言実務を体系的に解説。旧民法・応急措置法における相続や、外国人に関する相続登記についても解説。根拠となる判例・先例を500以上収録し、重要なものについては要旨まで掲載。相続法改正等近時の法改正を踏まえた8年ぶりの全面改訂版。



改訂版 境界の理論と実務

寶金敏明 著
2018年12月刊 A5判上製 684頁 本体6,400円+税

- 土地境界について体系的・網羅適に扱う唯一の理論書。新たな裁判や実務動向を踏まえた、待望の改訂版。
- 境界の判定手法とその理論のみでなく、境界の生成過程、境界を紡いだ成果として作成される地図や図面などの精度、筆界特定制度や境界に関する裁判や協議など多くの事項について、法律問題に立脚して言及。



先例から読み解く! 建物の表示に関する登記の実務

後藤浩平 著
2018年10月刊 A5判 488頁 本体4,300円+税

- 事務処理上有益な「主要79先例」を全文掲載し、解説も付与。
- 主要先例に関連する「関係30先例」も収録し、全文を掲載。
- 具体的事案を「関連質疑」とし、詳細を『新版 Q&A 表示に関する登記の実務シリーズ(4、5巻)』にて確認できるよう工夫。



先例から読み解く! 土地の表示に関する登記の実務

後藤浩平・宇山聡 著
2017年12月刊 A5判 800頁 本体6,700円+税

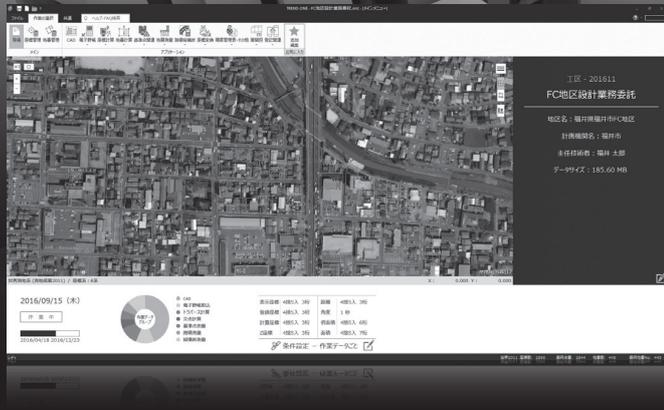
- 事務処理上有益な「主要97先例」を全文掲載し、解説も付与。
- 関連する「関係83先例」も収録し、全文を掲載。
- 具体的事案を「関連質疑」とし、詳細を『Q&A 表示に関する登記の実務シリーズ(1～3巻)』にて確認できるよう工夫。



日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 www.kajo.co.jp
TEL(03)3953-5642 FAX(03)3953-2061 (営業部) ツイッターID: @nihonkajo

3次元の時代を迎え、 測量CADはいま、ONEへー



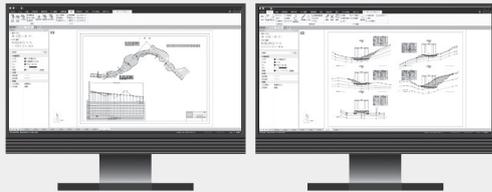
最強の64bitアプリケーション
「TREND-ONE」誕生!



測量CADシステム【トレンドワン】

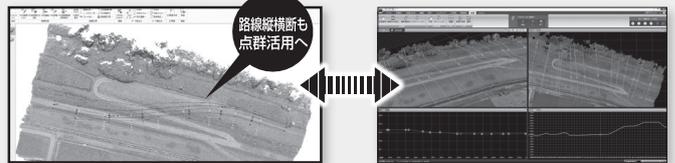
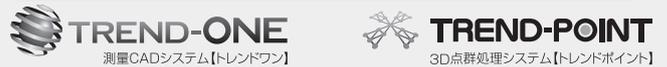
マルチディスプレイ対応!

組み合わせ広がるマルチディスプレイ



地番情報を表示しながら図面編集：測点表示で網確認：線形表示と縦横断：CAD&CAD表示で一般図…比較確認など抜群の効率化を実現

点群活用! TREND-POINT連携!



3Dトレースや現況地形をもとに路線線形計画や概略設計

シンプル、メリハリ、見える“CAD”

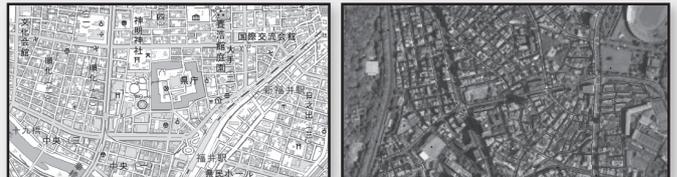
集約・洗練されたコマンド・プロパティバー



マウスの移動量約1/3(自社比)・目線移動も少なく快適作業

オープンデータの活用

現場データを重ねて確実に・わかりやすく



地理院【標準地図】・【写真】等やストリートビュー活用!

使いやすさを追求したユーザーインターフェイス

“コマンドブレイン”・リボンインターフェイスで操作性向上!



リボンインターフェイス

コマンドブレイン

文字

シンボル

ラスタ写真
配置
一括配置
位置図作成

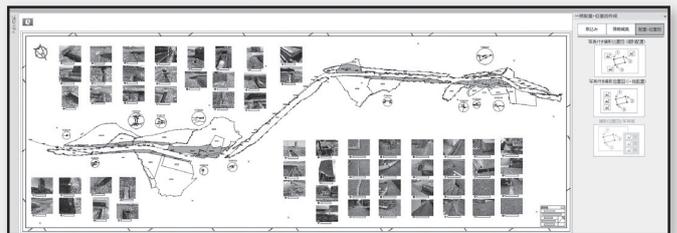
線入力

引出線

特許出願中

次に使用するコマンドを操作履歴から予測表示

ラスタ取扱い歴然の軽快感



大量枚数の写真・点群画像等々、巨大なデータも手軽に

福井コンピュータ株式会社

本社 / 〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

●お電話でのお問合せは【福井コンピュータグループ総合案内】



0570-039-291

●製品の詳しい情報、カタログのご請求は

福井コンピュータ

検索

http://const.fukuicompu.co.jp

2020年10月の
合格を
目指せ!!

合格者がススメル、上級者のための

土地家屋調査士

実戦答練2020

毎年多くの合格者を輩出する
実戦演習講座

通学講座

通信教育

「合格に繋がる知識を“修得すること”を一番の指導コンセプトに

土地家屋調査士の本試験合格を目標とする資格予備校には、それぞれ特色をもった様々な内容の答案練習会が存在します。

しかし、その中で受講生の学力を効果的に向上させる内容の講座はどれほどあったでしょうか。

おそらく、それらは基本的に受講生自身が「解いて学ぶ」講座であったと考えられます。したがって、『合格の壁』をなかなか突破できない受験生にとっては、いつまでも足踏み状態が続くことになっていました。

東京法経学院では、そのような受験生まかせの「解いて学ぶ」だけの学習スタイルはすでに終わりを迎えたと考え、本試験突破に必要な知識を効果的・効率的に修得できるよう受講生に適切な指導を行うことが受験予備校としての責務であり、これからの

時代に希求されることであると心得ています。

本試験を先取りする

「2020年度 土地家屋調査士試験」合格を目標とする受験生にとって、春から本格勝負となりまゝ。これから10月の試験本番に向けての対策として、実戦力の強化は勿論のこと、本試験で予想される出題レベル・出題形式に対処するにあたり、柔軟な解釈と正確な知識、適切な時間配分を身につけなければなりません。

本学院の「実戦答練」では、本試験の半歩先を行く問題を解答することが合格への必須条件ではないかと考察し、今後の本試験で予想される出題形式で問題を提示し、知識の正確さ、解釈の柔軟性の修得を図ります。つまり、いつ何時、難易度や出題形式に変更が

加えられるかわからない本試験に対応できる、深い知識と高い順応性の会得をめざすのです。

本講座には全国公開模試(2回)も含まれておりますので、実戦に即した時間配分の体得、模試受験者全体における自身の成績位置の確認、総合的な実力強化などを図り、試験突破への総仕上げを行うことができます。

信頼できる教材で
ガンバル受験生を
応援します。



☆通信教育では、3タイプ(DVD付,DL,教材学習)を募集

■学費

- 通学 … 143,000 円(税込)
- 通信 [DVD付] … 182,600 円(税込)
- 通信 [ダウンロード] … 147,400 円(税込)
- 通信 [教材学習] … 122,100 円(税込)

2020年4月上旬開講

通学講座は教育訓練給付制度対象講座となります。詳細は、当学院までお尋ねください。

LICENSE SCHOOL 創立1961年・高実績と信頼
東京法経学院

TEL 03 (6228) 1453
FAX 03 (3266) 8018

E-mail
info@thg.co.jp

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-22 ナカバビル1F

ホームページ
<http://www.thg.co.jp/>

お申込みはホームページ
からも承っております。



